

認知グループ1

平成30年度 第10回 議事録

【年間テーマ

】抑制する時間を軽減する対策をみつける手が出る

平成30年 11月 21日 提出

日付	平成30年 11月17日 (土)		
場所	天神 福岡ビル	記録者名: 池田 寿子	
出席者	黒瀬美紗	藤川 真也	柚木 奈央
(敬称略)	杉原 亜希	明石 涼香	高田 奈美
テーマ	ミトニ着用による問題点		
結論	<p>各病院で実践した対策の発表</p> <ul style="list-style-type: none"> 拘束廃止検討委員会等による定期的なラウンドにより現状の把握 栄養注入中はスタッフ又は家族での見守りをミトニは外す。 ミトニ着用を止めてよい為に輸液ユニットやPEGを触らぬ工夫 スタッフへミトニ廃止の呼びかけ、意識付けしていく。 		
決定事項	<p>各病院で実践した良い取り組みを持ち寄り 抑制する時間を増やしていく。</p> <p>(家族の見守り時・ケア時・夜間は外していく、経管栄養剤の見直し)</p>		
備考			
次回討論項目	2月の発表に向けたまとめ		

抑制廃止とケアの質を高める会 事務局

E-メールアドレス info@famcf.jp

(FAX.092-691-3961)